

医療情報学	2 年・前期	1 単位	教授 豊田 修一
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32310472

1. 授業のねらい・概要

医療情報学のもつ多様性（情報技術分野，医療情報システム分野，医療分野）を理解することを目的とし，各分野における代表的領域の基本的事項について教授し，それぞれの分野が有機的につながっていることを概観する。

2. 学修の到達目標

1. 医療の情報化の目的・概要・特性について理解できる。
2. 情報処理技術の基礎（ネットワークやセキュリティなど）について理解できる。
3. 医療情報システムの基礎的事項（システム機能，安全対策，標準化など）を理解できる。
4. 医療情報倫理や個人情報保護について理解できる。

3. 授業の進め方

講義を中心に進めるが，学生の主体的な取り組みを期待する。

4. 授業計画

1. ガイダンス	9. 電子カルテシステム①（概要）
2. 医療における ICT の利用	10. 電子カルテシステム②（看護部門）
3. コンピュータの基礎	11. 病院情報システムの安全管理
4. 情報セキュリティの概要	12. 医療情報の標準化
5. 情報セキュリティの確保	13. 医療情報倫理
6. 医療情報の特性	14. 個人情報保護
7. 病院情報システム	15. まとめ
8. オーダエントリシステム	

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上の出席した者）80%，提出物 20%で，総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

テキスト：樺沢一之，豊田修一「医療情報学入門第2版」共立出版 978-4320124318

参考文献：1）杉本真樹「IT が医療を変える」アスキーメディアワークス 978-4048862172.

2）日本医療情報学会「新版 医療情報 医学・医療編」篠原出版.

その他適宜紹介する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な内容

シラバスの授業計画の範囲の予習及び授業内容の復習で 60 分程度の学習を行なうこと。

8. 受講上の留意事項（先修条件がある場合は 8. に記入する）

なし

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験実施の際に解答などを説明する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり，修得できない場合進級不可となる。